

水道標準プラットフォーム
簡易台帳アプリケーション
サービス仕様書

Ver1.4

株式会社 J E C C

目次

本仕様書で使用する用語について	1
はじめに	1
ドキュメント体系について	1
1. サービスの概要について	2
1.1 サービス概要	2
2. 簡易台帳アプリケーションサービス仕様	3
2.1 概要	3
2.2 簡易台帳アプリケーション機能	3
2.2.1 项目管理機能群	3
(1) 施設台帳項目登録	3
(2) 点検順序設定	3
(3) 点検結果管理	4
2.2.2 台帳管理機能群	4
(1) 施設台帳管理	4
(2) 施設台帳一括登録	4
(3) 点検入力	4
2.4 機能一覧	5
3. 簡易台帳アプリケーション管理	7
3.1 初期構築	7
3.2 初期設定、データ登録	7
4. バックアップ	7
4.1 各台帳データのバックアップの取得	7
5. 監視・サポート	8
5.1 本アプリケーションの動作監視	8
5.2 システム停止を伴うメンテナンス	8
5.3 サポート	8
6. 簡易台帳アプリケーションの利用環境	9
6.1 端末	9
7. 基本サービスとオプションサービス	10
8. SLA (Service Level Agreement) について	11
8.1 サービスレベルの適用範囲について	11
8.2 サービスレベルについて	11
8.2.1 稼働率について	11
8.2.2 SLA 適用対象について	11

8.3 返金について	11
8.4 サービスレベルの対象外について	12
9. 問い合わせ対応	12

本仕様書で使用する用語について

本仕様書では以下の用語を用います。

- ・ GW（ゲートウェイ）
- ・ AP（アプリケーション）
- ・ PF（プラットフォーム）
- ・ IF（インターフェイス）

はじめに

本仕様書は、株式会社 JECC（以下、当社）が水道標準プラットフォーム上で提供する簡易台帳アプリケーション（以下、本アプリケーション）について、サービス提供内容等を定めるものです。

本アプリケーションは、水道標準プラットフォームの「サービス共通仕様」に準拠して設計されており、本仕様書は簡易台帳アプリケーション固有の仕様を定義しております。

ドキュメント体系について

サービス利用約款、サービス仕様の体系について、以下に示します。

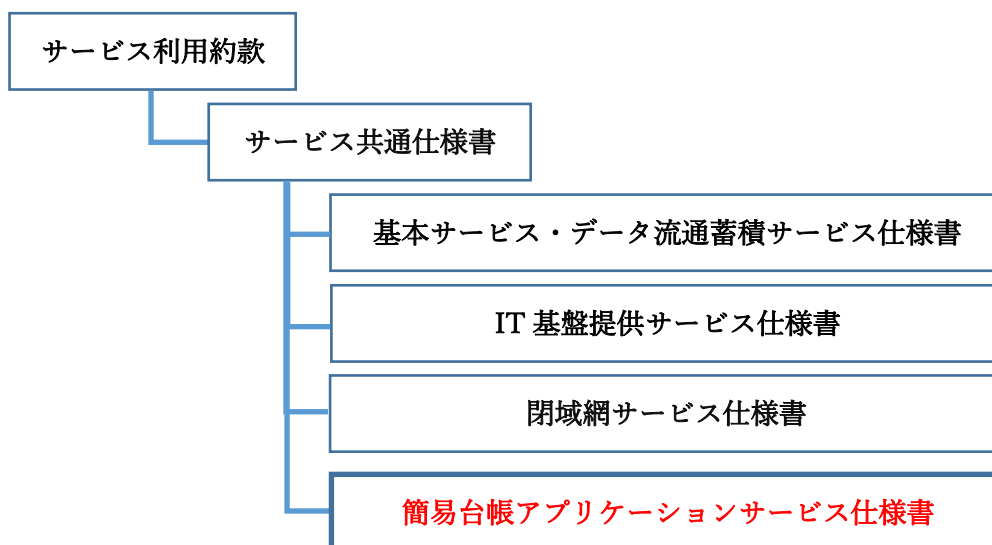


図 0-1: ドキュメント体系図

1. サービスの概要について

1.1 サービス概要

施設台帳データの一元的なデータ管理・運用を行うための基盤として、「水道標準プラットフォーム」上で提供される「簡易台帳アプリケーション」のサービス提供内容・提供範囲・提供方法等を定めるものです。

サービス提供範囲は「図 1-1」を参照してください。

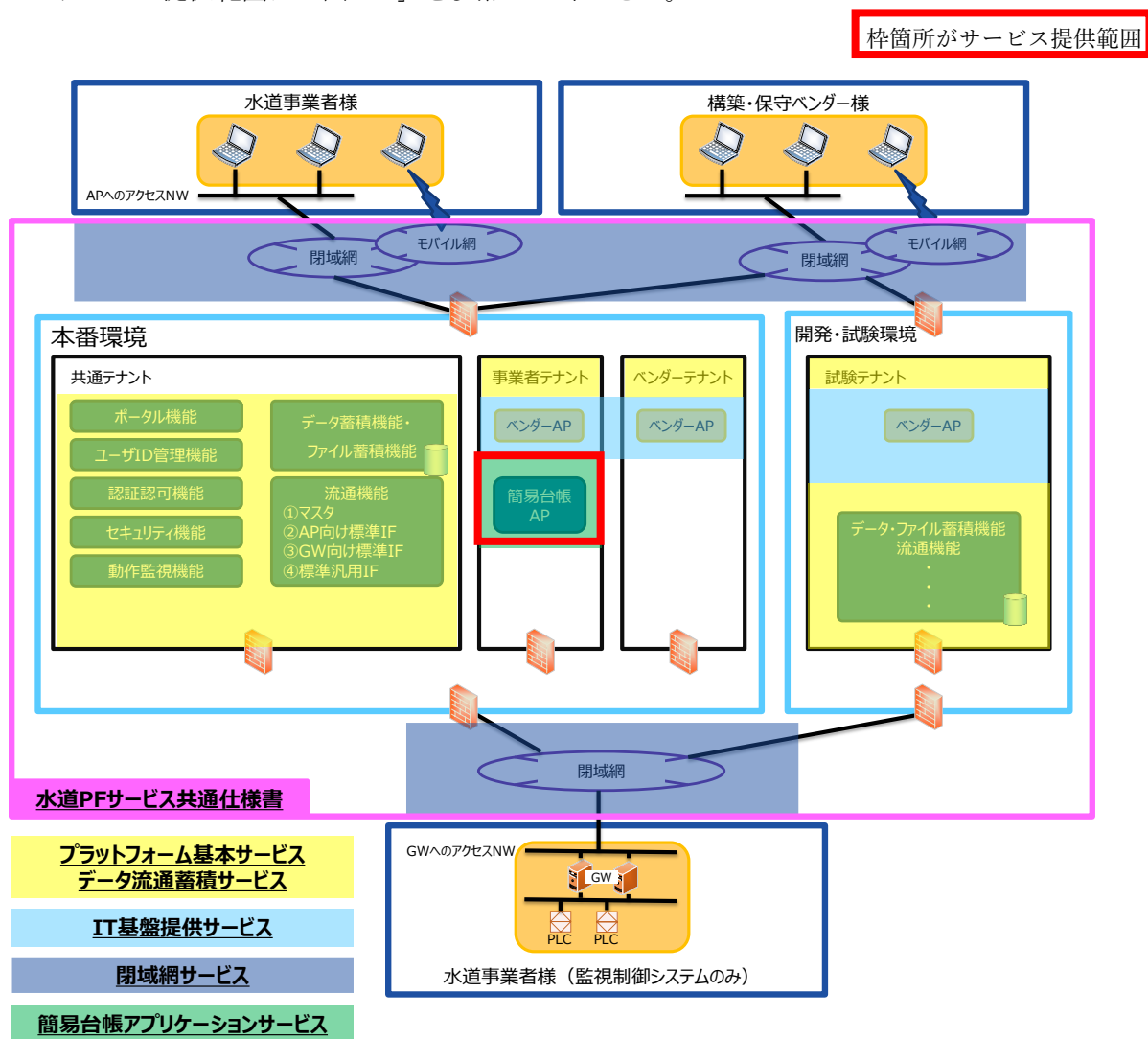


図 1-1: 水道プラットフォーム全体構成図

2. 簡易台帳アプリケーションサービス仕様

2.1 概要

本アプリケーションは、水道標準プラットフォーム上で動作する、主に小規模事業者への水道施設台帳の電子データ化の推進とデータ整備を目的として提供するアプリケーションです。



図 2-1: 簡易台帳アプリケーションホーム画面

2.2 簡易台帳アプリケーション機能

本アプリケーションは、以下の機能群を有します。なお、以降記載されている CSV の形式は、全ての CSV において文字コードは UTF-8 を利用しています。

2.2.1 項目管理機能群

(1) 施設台帳項目登録

施設台帳データの施設台帳管理項目のひな形を提供します。参考として管理するレベルごとに項目データを準備しており、サービス利用者自身で管理レベルを選択し、項目を取捨選択することができます。また、新たに項目データを独自に管理する項目を追加設定する機能を提供します。また、施設台帳管理機能で利用できる CSV 形式の項目データファイルをダウンロードすることが出来ます。

(2) 点検順序設定

施設台帳データを参照し、点検台帳管理機能で利用する施設、設備、機器の点検パターンを設定する機能を提供します。点検パターンの中では各設備、機器の点検順序を設定する機能を提供します。デフォルトの設定では、3 パターンまで設定可能です。

(3) 点検結果管理

点検入力で登録した結果を参照する機能を提供します。点検入力結果が NG の点検データには、視覚的に分かりやすいよう色分けをして表示します。

また、CSV による点検結果のダウンロード機能を提供します。

2.2.2 台帳管理機能群

(1) 施設台帳管理

「施設台帳項目登録」で定めた項目データに基づき、施設台帳データの登録、参照、変更、除却する機能を提供します。また、写真や図面情報などを PDF や JPEG 等の形式でファイル登録することができます。なお、登録した施設台帳データの削除機能はありません。

データベースに登録された施設台帳データを、指定された条件で検索し参照する機能を提供します。

(2) 施設台帳一括登録

施設台帳項目登録機能および施設台帳管理機能からダウンロードした CSV を編集し、当機能からアップロードすることで施設台帳データを一括登録できる機能を提供します。

(3) 点検入力

点検パターンごとに点検結果を登録・更新する機能を提供します。施設単位で点検を入力し、施設単位で点検完了します。点検入力中、施設台帳データの参照をしながら入力が可能です。タブレットを用いた点検入力が可能です。なお、登録した点検台帳データの削除機能はありません。デフォルトでは、以下の点検項目が設定されています。

表 2-1: デフォルトの点検項目（施設）

点検項目名称	入力内容
外観	判定 (OK/NG)
清掃	判定 (実施/未実施)
施設詳細（リンク）	当該施設の施設台帳を参照できます。

表 2-2: デフォルトの点検項目（設備）

点検項目名称	入力内容
外観	判定 (OK/NG)
清掃	判定 (実施/未実施)
設備詳細（リンク）	当該設備の施設台帳を参照できます。

表 2-3: デフォルトの点検項目（機器）

点検項目名称	入力内容
外観	判定 (OK/NG)
メーター値	値、単位、判定 (OK/NG)
異音, 異常, 液漏れなど	判定 (OK/NG)
機器詳細（リンク）	当該機器の施設台帳を参照できます。

2.4 機能一覧

本アプリケーションの詳細な機能は以下「表 2-4」の通りとなります。

表 2-4: 詳細機能一覧

機能群	No.	大機能	機能名	機能詳細	機能説明
項目管理	1	項目設定	項目データ設定	項目データ選択	施設台帳管理機能が利用する項目データを選択し設定を行う。
				項目データ追加	施設台帳管理業務の必要な項目データを、任意に追加する。
				項目データ非表示	施設台帳管理業務の不要な項目データは任意に排除し、施設台帳管理機能で利用不可（非表示）として設定する。
			ひな形出力	台帳データ入力様式出力	施設台帳管理機能で利用する項目データをヘッダとして設定したひな形様式の CSV ファイルを出力する。
	2	点検順序設定	点検パターン選択	点検パターン選択	点検の順序を設定する対象の点検パターンを選択する。
			点検施設選択	点検施設選択	点検パターン単位で点検を実施する施設を選択する。

台帳管理			点検順序設定	施設台帳取得	施設台帳管理機能により登録された施設台帳データを参照し、点検順序設定画面に表示する。
			点検順序設定	点検パターン名設定	点検パターンの施設ごとに設備、機器を点検対象とするか可否を選択し登録する。また、ドラッグアンドドロップで設備、機器の点検順序を設定する。
			点検パターン名設定	点検の順序を設定する対象の点検パターン名を設定する。	点検の順序を設定する対象の点検パターン名を設定する。
	3	点検結果管理	点検結果管理	点検結果検索	点検入力機能にて登録した点検結果情報を指定した条件で検索する。
				CSV ファイル出力機能	点検台帳データを CSV ファイルで出力する。
	4	施設台帳管理	施設台帳データ登録	登録	画面より入力された施設台帳データを、データ蓄積に登録する。
				ファイルアップロード	画面より、台帳単位で任意のファイルをアップロードし、ファイル蓄積へ格納する。
			施設台帳データ参照	一覧データ参照	データ蓄積に保存されている施設台帳データを指定された条件で一覧を取得し、画面に表示する。
				詳細データ参照	データ蓄積に保存されている施設台帳データ 1 件の全内容を取得し、画面に表示する。
				ファイル取得	ファイル蓄積に保存されているファイルを取得し、クライアント端末にダウンロードする。
			CSV ダウンロード	CSV ファイル出力 全件 CSV ファイル出力	「一覧データ参照機能」と同等の条件で施設台帳データの全内容取得し、CSV ファイルで出力する。 施設台帳データ全件・全内容を CSV ファイルで出力する。
			施設台帳データ更新	更新	データ蓄積に保存されている施設台帳データの更新画面を表示し、更新内容をデータ蓄積に上書き登録する。
				ファイルアップロード ファイル削除	画面より、台帳単位で任意のファイルをアップロードし、ファイル蓄積へ格納する。 ファイル蓄積に格納されたファイルについて、本アプリケーションとの紐づけを削除し、ファイル蓄積からファイルを削除する。
	5	施設台帳一括登録	施設台帳データ一括登録	CSV アップロード	施設台帳データが入力された CSV ファイルをアップロードし、データ蓄積に一括登録・一括更新する。
	6	点検入力	施設選択	施設選択	点検対象の施設を検索し、選択する。

		点検入力	点検入力（登録）	点検順序設定機能にて登録された順序及びパターンで、点検対象の点検結果を登録する。
			タブレット表示	点検入力画面をタブレット端末で表示する。タブレット画面での点検入力を可能とする。
			点検入力（更新）	点検入力（登録）機能にて登録された点検内容を更新する。
			施設台帳参照	施設台帳管理機能で入力した施設台帳データを参照する。
		点検完了登録	点検完了登録	点検入力後、ステータスを点検完了に変更する。

3. 簡易台帳アプリケーション管理

3.1 初期構築

本アプリケーションに関するサーバ構築からアプリケーション導入まで当社で実施し、サービス利用者にお引渡し致します。本アプリケーションを利用するためには、別途、サービス利用者によるルータ等ネットワーク機器の設定が必要です。

3.2 初期設定、データ登録

本アプリケーションのお引渡し後の各種データ整備（施設台帳のデータ登録、点検入力登録等）については、原則、サービス利用者にて実施いただきます。

4. バックアップ

4.1 各台帳データのバックアップの取得

各台帳データのバックアップは、ご提供する本アプリケーションの障害対策を目的として、当社にて日次で取得しております。

本アプリケーションにおいて、当社に責がある場合、当社にてリストアを実施致します。サービス利用者都合によるリストアや当社からバックアップファイルの提供は致しませんのでご了承ください。

本アプリケーションのファイル出力機能で CSV ファイルをダウンロードし、サービス利用者自身にてデータバックアップを定期的を取得することを推奨致します。

5. 監視・サポート

5.1 本アプリケーションの動作監視

本アプリケーションが水道標準プラットフォーム上で動作するために必要なハードウェア・ソフトウェア・ネットワークなどは、当社で動作監視を実施します。本アプリケーションを利用するクライアント端末およびその周辺機器の環境については監視対象外となります。

5.2 システム停止を伴うメンテナンス

本アプリケーションが動作するサーバの OS やソフトウェアのアップデートなどで、システム停止を伴うメンテナンス作業を実施する場合は、事前に水道標準プラットフォームのポータルまたはメールにてご連絡致します。

ただし、緊急性・重要性の高い事象への対応が生じた場合は、この限りではございません。

5.3 サポート

サービス利用者管理のクライアント端末のソフトウェアをアップデート等したことにより、本アプリケーションに動作不良が起きた場合、サポートの対象外となります。ソフトウェアの再インストール等をお願いすることがございます。

6. 簡易台帳アプリケーションの利用環境

6.1 端末

本アプリケーションの機能について、当社がサポートを提供する環境は、「表 6-1」となります。サポートが終了している OS やブラウザを含め、「表 6-1」以外はサポート提供外となりますので、画面くずれ、アプリケーションの機能を使用できないなどが発生する場合があります。OS やブラウザで新しいバージョンがリリースされた場合、アプリケーションが対応するまで一定期間要する場合があります。また、動作確認済みの OS・ブラウザをご利用の場合でも、お客さまのご利用環境（設定、通信品質、画面サイズなど）によっては正しく表示されない場合があります。

表 6-1：簡易台帳アプリケーションで推奨する OS とブラウザについて

対象機器	クライアント OS	ブラウザ	バージョン
PC 端末	Windows11	Google Chrome	最新版
		Microsoft Edge	最新版
タブレット端末 (横画面表示)※	AndroidOS	Google Chrome	最新版
	iOS	Safari	最新版

※点検入力機能のみ、縦画面表示にも対応致します。

表 6-2：簡易台帳アプリケーションで利用する端末のスペック参考値

対象機器	要件	推奨スペック	最低スペック
PC 端末	プロセッサ	Intel Core i5 相当以上	Intel Core i3 相当
	メインメモリ	8GB	4GB
	内蔵ディスクドライブ	HDD 又は SSD 100GB 以上	HDD:50GB
	内蔵ソフトウェア	Microsoft office (メインストリームサポートまたは延長サポートが 有効であるバージョン)	
タブレット 端末	OS	Android Ver. 10、iOS Ver. 13 以降のバージョン	

7. 基本サービスとオプションサービス

本アプリケーションでは、以下のサービスを提供致します。

表 7-1: 基本サービス

No.	サービス名	内容
1	簡易台帳アプリ提供サービス	サービス利用者のクライアント環境に対し、簡易台帳アプリを提供します。 アカウント ID については、水道標準プラットフォームから認証情報を連携します。 簡易台帳アプリケーションをご利用いただくにあたり、WEB 会議形式にて操作研修を行わせていただきます。操作研修後に任意のタイミングでデータの初期化を1回まで実施しますので、研修後に簡易台帳アプリケーションを自由にデータ入力していただくことが可能です。現地開催形式をご希望の場合、別途有償となります。

表 7-2: オプションサービス

No.	オプション名	内容
1	簡易台帳アプリディスク追加サービス	簡易台帳アプリ提供サービスの追加ディスクを提供します。
2	ファイルデータ取り込みサービス	ファイルデータを対象の施設／設備／機器に紐づけた状態で簡易台帳アプリケーションに取り込み、提供します。 対象のファイルデータは弊社所定の手順で引き渡しいたします。
3	点検項目追加サービス	点検台帳管理機能で利用する点検項目について、1 種別（※）に紐づく点検項目を 10 項目までカスタマイズして提供します。カスタマイズした点検項目は提供後 2 か月以内に限り、上限 2 回までカスタマイズ内容を変更いただけます。期間外、上限回数を超えた場合、本サービスを再度ご利用いただく必要がありますのでご注意ください。
4	点検パターン追加サービス	点検台帳管理機能で利用する点検パターン数を7パターンまで追加して提供します。（基本サービス内では3パターンまでご利用いただけます。）
5	点検順序設定サービス	点検台帳管理機能で利用する点検パターンに紐づく対象施設や点検順序について、一括設定した上で提供します。 設定内容については弊社所定の手順で引き渡しいたします。

		ます。設定内容は提供後 2 か月以内に限り、上限 2 回まで変更いただけます。期間外、上限回数を超えた場合、本サービスを再度ご利用いただく必要がありますのでご注意ください。 本サービスご利用にあたっては事前に施設台帳を整備いただく必要があります。
--	--	---

※種別とは施設種別、設備種別、機器種別を意味します。

8. SLA (Service Level Agreement) について

本アプリケーションに関するお問い合わせについては、以下の通りとなります。

8.1 サービスレベルの適用範囲について

本アプリケーションにて、SLA を適用する範囲は以下の通りとします。

- ・簡易台帳アプリケーション

8.2 サービスレベルについて

8.2.1 稼働率について

本アプリケーションの稼働率は 99.95%を保つことを目標とします。

(ただし、当社メンテナンスによる計画停止は稼働率から除外します。)

8.2.2 SLA 適用対象について

SLA は、サービス利用者にご提供している本アプリケーションにアクセスできることまでを適用対象とします。

8.3 返金について

当社が設定したサービスレベルを満たせなかった場合、サービス利用者は返金請求を行うことができます。返金額については、月間の稼働率毎に以下の「表 8-1」の通り、料率を設定しております。

表 8-1：返金に関する料率

月の累積故障時間	月間稼働率	故障月の利用料金に対する 返金額の料率
21 分 36 秒以下	99.95%	0%
21 分 36 秒超～86 分 24 秒以下	99.95%未満～99.80%以上	1%

86 分 24 秒超～432 分以下	99.80%未満 99.00%以上	3%
432 分超	99.00%未満	10%

8.4 サービスレベルの対象外について

以下が要因として事象が発生した場合は、SLA の適用範囲から除外します。

- (1) 事前通知した当社メンテナンス作業
- (2) サービス利用者誤操作による事象
- (3) サービス利用者が固有で導入しているソフトウェアの不具合などに起因する事象
- (4) 利用している回線の障害
- (5) 事前にご案内している事項に基づく事象
- (6) 上記のほか、当社の責に帰すことができない事由による停止の場合

9. 問い合わせ対応

問い合わせ対応については「水道プラットフォームサービス共通仕様書」を参照ください。

改定履歴

版数	効力発生日	変更内容
第 1.0 版	2020/5/11	初版発行
第 1.1 版	2022/2/4	P2：図 1-1 を差し替え P7：6.1 に表 6-2 を追加 全体：用語の統一 ・「水道施設情報」「資産データ」⇒「施設台帳データ」 ・「データ項目」⇒「項目データ」 ・「資産登録」⇒「施設台帳データ登録」
第 1.2 版	2023/3/31	P3：図 2-1 の差し替え P7：簡易台帳アプリケーションの利用環境について、説明修正 全体：「CSV 形式」⇒「CSV 形式（文字コード UTF-8）」
第 1.3 版	2023/10/16	点検記録機能の説明を追加 上記に伴い、全体的に見出しと構成を修正
第 1.4 版	2025/10/14	P9：表 6-1 サポート提供する環境について、説明修正